

G3 のツイッター その 69

烈剛河内 竹井 保満

牛のげっぷと、おならはメタンガスだそうです。牛は草や藁を食べて栄養を取りますが、栄養はメタン生成菌がメタンガスを発生させて栄養を作るのだそうです。牛一頭が一日に発生するメタンガスは160リットルから320リットルとされています。世界中の牛は約14億頭ですから、大変な量です。ただし自然は上手くできていて綺麗な空気と相殺できるのだそうです。

スウェーデンの高校生グレタさんが化石燃料を使う飛行機を使わずヨットで大西洋を渡り、国連で地球の温暖化防止について訴えました。ガリガリ亡者たちは自国の都合が悪いので聞き流しました。グレタさんが心配するように地球がボロボロに壊れてきているのは事実です。以前に末吉竹二郎さんの地球温暖化講義を読んでいたので再読しましたら、怖い話ばかりでした。

その中から一部を引用しました。2014年の資料ですが脊椎動物の個体群の規模が過去40年で半減したというのです。脊椎動物は現在1万380種になったとの事です。特に淡水にすむ動物は、化学肥料や除草剤など人間の勝手な行動によって、淡水の生物が絶滅の危機になっています。昔、田圃で遊んだタガメやゲンゴロウ、タイコウチやミズスマシ等々はよほど環境の整った谷あいの池などでなければお目にかかれません。

地球の温暖化講義によれば、人類が地球を作り変えているが、それにも臨界点があるので、それを超えて地球を壊せば絶対に絶対に元に戻ることも住むことも出来なくなるそうです。イギリスで起きた産業革命からわずか200年足らずです。この破壊は加速度的に早く大きくなり地球が後戻りできない臨海点に達することでしょう。

グレタさんは南米チリで行われるCOP25に参加予定でしたが、治安悪化でスペインのマドリードで行われる事に成り、又ヨットでスペインに向かうそうです。孫やひ孫の為に臨界点の話の世界中に向かって叫んでください。

春はあけぼの、秋は夕暮れと昔から言われるように秋の夕焼けは本当にきれいです。私の部屋は300坪の高台にありますので、毎晩のように、おごそかに拝ませてもらいました。11月の終わりに右の眼の白内障の手術をしました。まだ、完全に視力が戻っていませんが、12月の4日に左目も手術を受けます。2021年は関西で陸上のマスターズの世界大会が行われます。眼が治ればまた筋トレに励み万全の態勢で臨みたいと思っています。